



●甲府やまなみクラブ会長主題：千里の道も一歩から Part2

～広く仲間を募り、ともに歩みを進め、交流の輪を広げましょう～ 米山 俊彦

●あずさ部長主題：垣根を低くし、活発な活動を 山口 直樹 (東京武蔵野多摩)

●東日本区理事主題：ワイズのらしさ再発見 山下 真 (十勝)

●アジア太平洋地域会長主題：信念と愛を持って行動しよう 田上 正 (熊本むさし)

●国際会長主題：信念、愛、行動 エドワード・オン (シンガポール)

甲府やまなみ
ワイズメンズクラブ
2026年2月
No.41

●今月の強調目標
TOF・FF・HTW

●今月のことば
「EMPOWER YOUNG PEOPLE
TO CREATE POSITIVE CHANGE」

藤原 一正 君 選

今月の例会案内 (第41回)

TOF(Time of Fast) 例会

●日時：2026年2月4日(水) 18:30～20:30

●会場：山梨YMCA

- ・開会点鐘 米山 俊彦 会長
- ・ゲスト・ビジター紹介 司会者
- ・ワイズソング 一同
- ・会長挨拶 米山 俊彦 会長
- ・今月のことば 藤原 一正 君
- ・おにぎりタイム
- ・ゲスト卓話「甲府市歴史文化交流施設 こうふ亀屋座」
NPO法人街づくり文化フォーラムこうふ亀屋座
館長 中澤勝也 様
- ・諸報告
- ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
- ・YMCAの歌 一同
- ・閉会点鐘 米山 俊彦 会長

1月のデータ

会員数:12名 合同例会出席:4名 例会出席率:33%、甲府:4名、甲府21:10名、富士五湖:10名、ゲスト:尾崎浩様、ビジター:大和田浩二(松本)、メーキャップ2名(松本・和田) 修正出席率:50% ニコニコ:30,500円(山梨YMCA銀河鉄道の森へ)

ハッピーバースデー

メン:遠藤 成人(2/6) 和田 幸士 (2/9)
メネット:米山 千恵(2/10)

Photo of monthly



【1月12日「第15回お正月を遊ぼう」のやまなみメンバー】

▼今月のことば▼ 藤原 一正

JCI青年会議所のクリード(信条)です。若者一人ひとりが持つ可能性や主体性を引き出し、自ら考え行動することで社会に前向きな変化を生み出していくことを目指す理念を表しています。
単に支援する側・される側という関係ではなく、若者を社会の担い手・変革の主体として位置づけ、学びや挑戦の機会、環境を提供することで、自信と責任感を育むことを重視しています。個人の成長と社会課題の解決を同時に実現しようとする考え方です。

会計より

後期会費 15,000円をご持参ください。

●山梨4クラブ新年合同例会に参加して●

米山俊彦

1月10日土曜日、富士山の雄大な姿に迎えられ、富士吉田市の「魚吉会館」で県内4クラブの新年合同例会が開催されました。4クラブに加え、山梨YMCAから3名の担当主事と次期あずさ部部長の大和田浩二さん(松本クラブ)の参加で合計30名による例会となり、やまなみクラブからは、仙洞田さん、大沢さん、田草川さんと私の4名が参加しました。

第1部の新年例会は、富士五湖クラブ尾碓会長の挨拶の後、3クラブ会長の挨拶と山梨YMCA中田総主事のゲスト挨拶が続き、予定時刻より早い閉会点鐘となりました。

それぞれの挨拶の中では、今年の干支の「午」に因んで飛躍の年にしたいといった話がありましたが、馬にもサラブレッドや宮崎県の野生馬、北海道のばんえい馬など、いろいろな種類がある中で、私は、ばんえい馬の力強さにあやかり、一歩ずつでも着実に歩みを進めていく年にしていきたいと思いました。

第2部の懇親会は、大和田次期あずさ部部長の乾杯で始まり、尾碓夫妻による弾き語りライブや福引大会などで盛り上がり、今年のワイズ活動の楽しい幕開けとなりました。

なお、この日のニコニコ献金30,500円は、山梨YMCAの銀河鉄道の森プロジェクトに捧げられました。



【写真はいずれも富士五湖クラブ提供】

▼ 第15回お正月を遊ぼう ▼

松本 公夫

1月は寒波到来の時期、今年は前夜まで突風が吹き甲府盆地はとて寒く、翌日開催のイベントに皆さんの集まりが少し心配しました。しかし1月12日(月・成人の日)当日、会場の甲府駅北口アシストエンジニアリングよっちゃばれ広場は天候も良く、また風もあまり吹かず暖かい1日でした。親子連れ(約600組)や学生、一般者も昨年度並みに大勢参加されました。主催はNPO法人・甲府駅北口まちづくり委員会、ワイズメンズクラブは甲府クラブが第1回から、甲府21とやまなみが3年前から共催しています。

多文化共生の時代、私は宣伝担当として外国人の日本語学校や大学の留学生、各企業の外国人の実習生、山梨に住んでいる外国人にも参加して楽しんで欲しくチラシ配布やSNSで宣伝に力をいれました。約30名ですが参加されました。

このイベントの主旨として「子供達に伝えたい日本の伝統的遊び」を目標に平成24年1月からスタートしております。双六・福笑い・コマ回し・竹トンボ・大根鉄砲・紙飛行機等々のメニューが用意されました。最近では、屋外でなく屋内でのコンピューター・アニメゲーム、ロボコン等に遊びが代わってきております。昔から伝わる日本の遊びも体験してもらいたいものです。

当やまなみはクラブは、昨年同様けん玉とメンコを担当しました。けん玉は比較的人気もあり、メンコについては、昨年に比べ大勢が体験し遊びました。関係者の口コミや宣伝効果もあり子供達も伝統的遊びを学び楽しい1日だったと思います。

やまなみ参加者:米山(主催者メンバー)・仙洞田・和田・和田メネット・松本



♥いのちの電話 - 自殺防止講演会♥

1月24日(土)午後2時から、県立図書館イベントスペースにおいて、山梨いのちの電話主催の講演会が開催されたので米山会長と共に聴講しました。昨年12月のやまなみクラブの例会で、山梨いのちの電話の永井愛子理事長の卓話をお聴きし、この講演会のことを知りました。

講師のヒオカさんは、30歳の女性ということで驚きましたが、「死にたかった私が、死ねないと思えるまで」という演題の通り、ご自身の幼少期の体験(貧困・いじめ)を通しての話は実に説得力があるものでした。

いのちの電話の講演会は毎年開催されていますが、これまではどちらかと言うと中高年世代の来場が多かったようですが、今回は若い世代の聴講者が多かったようです。当日の聴講者は約150人だったようですが、このように多くの人たちが来場されたことでもわかるように、いのちの電話の活動の重要性を改めて感じました。ヒオカさんも触れていましたが、「自殺」と言う言葉は心を圧するような気がします。最近では「自死」が多いようですが、,, (仙洞田安宏)

★不登校の今を考える -

ワイズ・ナイトフォーラム★

1月25日(日)午後8時から、ZOOMで開催された「ワイズ・ナイトフォーラム」に参加しました。このフォーラムは2021年にコロナ禍を逆手にとって始められたもので、今回は3期目となります。

今回は東日本区が国際協会のTOF基金からの支援を受けておこなっている不登校児対応プログラムについて、山梨YMCAの土肥満さんからプレゼンテーションがありました。土肥さんは教員を退職後、山梨YMCAで中高生の居場所作りの取り組みとして教育心理研究所を立ち上げ、子どもを取り巻く諸課題に取り組んでいます。

土肥さんからは、不登校の現状や、その背景、それに対するYMCAでの実践例を紹介されました。その中で、今必要なことの一つとして、ワイズメンズクラブへの期待を話されました。クラブとして、また個人として出来ることがあるのではないかと思います。この日のZOOM参加者は42人でした。なお、次回は2月15日(日)開催です。 (仙洞田安宏)

◆まちかどの近代建築写真展に協力◆

1月15日から25日までの日程で、甲府駅北口広場にある重要文化財・甲府市藤村記念館において15回目となる「まちかどの近代建築写真展」が開催されました。主催のNPO法人に米山会長が勤務していることや、仙洞田会員が第1回から関わってきたので、クラブチャーター以来、やまなみの名前を周知するため「協力」してきました。1月14日(水)に設営、26日(月)に撤収を主催者のメンバーと行いました。



Let's Go! 石巻

今年度の東日本区大会の登録がはじまりました。皆さんのところにもホスト委員会からハガキが届いていると思います。皆んなで石巻に行きましょう!

https://convention.js-east.or.jp/29th_ishinomaki/

「春を待つ時」

山梨 YMCA 総主事
中田 純子



冬の寒さがいっそう厳しくなるこの頃、梅のつぼみもふくらみ始め、寒さの中にも春の気配を感じる季節となりました。

先月には、富士五湖ワイズメンズクラブの主催により、山梨県内各クラブの皆さまが一堂に会し、盛大に新年例会が開催されました。また、山梨YMCAと関わりの深い松本・長野両ワイズメンズクラブも同日に新年例会を開かれ、互いの交流を深める良き機会となりました。地域を超えた絆の輪が広がり、ワイズメン・マインドの共有が未来への力となることを心より願っております。皆さまからお寄せいただいた「ニコニコ募金」は、国際協力募金をはじめ、「銀河鉄道の森」など、さまざまな課題解決のために活用させていただいております。

YMCAでは、昨年に引き続きお餅つきイベントを開催し、チャイルドケアや野外活動協働プログラムも、ワイズメンズクラブの皆さまのご支援により無事に実施することができました。2月にはPHD実習生の受け入れが始まり、また「ピンクシャツウィーク」の開催も予定しております。どうぞこれらのプログラムに積極的にご参加いただき、YMCAの活動を体感していただければ嬉しく思います。

さらに、毎年恒例の「チャリティーラン2026」は5月23日(土)に開催が決定いたしました。ワイズメンズクラブの皆さまのご参加とお支えがあってこそこのイベントです。今年も実行委員としてのご協力を心よりお願い申し上げます。

そして、山梨YMCAは本年5月1日に創立80周年を迎えます。6月には記念式典を挙げる予定であり、ワイズメンズクラブの皆さまとともに、これまでの歩みを感謝とともに振り返り、次代へとつながるさらなる飛躍の一步を踏み出したいと願っております。

▼ これからの予定 ▼

- ✓ 2月15日(日) 後期区費納期
- ✓ 3月10日(火) 3月例会(甲府クラブとの合同)
- ✓ 3月14日(土)・15日(日) 次期クラブ会長研修会 (東山荘)
- ✓ 3月25日(水) クラブ役員会

《編集後記》

1月は慌ただしかったですね。4クラブの新年例会に始まり、「お正月を遊ぼう」、「近代建築写真展」、「いのちの電話講演会」、「ワイズ・ナイトフォーラム」とあっと言う間に過ぎてしまいました。2月はのんびりしたいものです。